

令和4年度 海上保安庁関係補正予算の概要

【第2号補正】防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保等

令和4年度補正予算額 760億円

1 外交・安全保障環境の変化への対応	632億円
戦略的海上保安体制の強化等	632億円
(1) 大型巡視船・航空機の増強	402億円
i) ヘリコプター搭載型巡視船(6,000トン型)	新規 1隻 62億円
ii) 大型巡視船(3,500トン型)	新規 2隻 97億円
iii) 新型練習船	新規 1隻 55億円
iv) 中型ヘリコプター	新規 3機 40億円
v) ヘリコプター搭載型巡視船(6,000トン型) (令和元年度補正予算)	継続 2隻 10億円
vi) 大型ジェット機 (令和2年度当初予算)	継続 1機 35億円
vii) 中型ヘリコプター (令和2年度補正予算)	継続 1機 7億円 等
(2) 情報通信システムの強靱化	49億円
(3) 国際協力支援活動の拠点整備	0.2億円
(4) 知床遊覧船事故を受けた救助・救急体制の強化 (一部再掲)	7億円
(5) 巡視船艇等の老朽代替	51億円
i) 小型巡視艇	新規 1隻 7億円
ii) 小型測量船	新規 1隻 4億円
iii) ヘリコプター搭載型巡視船(砕氷型) (令和3年度補正予算)	継続 1隻 29億円
iv) 中型ヘリコプター (令和2年度補正予算)	継続 1機 7億円 等
(6) 戦略的アセット管理等老朽化対策	65億円
(7) 装備資器材等の整備	40億円
(8) 基盤整備	17億円
(9) 航路標識の維持管理等	7億円
2 防災・減災、国土強靱化の推進	34億円
(1) 走錨事故等防止対策、航路標識の耐災害性強化対策等	28億円
(2) 海上保安施設等の耐災害性の強化に係る対策	6億円
3 自然災害からの復旧・復興の加速	2億円
(1) 航路標識の復旧	1.5億円
(2) 官署施設等災害復旧	0.2億円
4 原油価格及び電気料金高騰への対応	92億円

注1) 端数処理の関係で、合計額は必ずしも一致しない。